

人権ライブラリーは、法務省委託により(公財)人権教育啓発推進センターが運営しています。

「読み語り」開催

人権ライブラリーでは、絵本を通じた人権啓発として、「読み語り」を2回開催しました。

第1回 「パパによる絵本読み語り 育児も、仕事も、もっと楽しく！」(大人向け) 2017(平成29)年7月11日(火)開催



講師 ^{あんどうてつや}安藤哲也さん(NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事、NPO法人タイガーマスク基金代表理事、にっぽん子育て応援団団長)

父親による絵本の読み聞かせチーム「パパ's絵本プロジェクト」をはじめとする活動を全国で展開する安藤哲也さんによる絵本の読み語りを通して、男性が行う読み語りの楽しさ、絵本を選ぶ際のポイントなどをお話いただきました。

また、ワーク・ライフ・バランスの観点から、「現代の父親に必要な^{ちから}パバ力」についても語っていただきました。

第2回 「とよたかずひこさんのほのぼのおはなし会」(子ども向け・大人向け) 2017(平成29)年8月23日(水)開催

講師 とよたかずひこさん(絵本作家)

前半は、とよたさんが描かれた紙芝居と絵本を、ご本人に実演・読み語りしていただき、参加した子どもたちをはじめ、大人まで楽しい時間を過ごしました。

後半は、絵本制作時の裏話などをお聞かせいただき、参加者の方々も興味津々でお話に聞き入りました。

〜〜第3回のお知らせ〜〜

「大人のための絵本セラピー® 絵本はこころの架け橋」

大人になってから絵本を読んでもらったことがありますか？

絵本セラピーは、絵本から遠ざかっている方にも、絵本がお好きな方にも、おすすめの大人のためのワークショップです。



日時：2017(平成29)年12月20日(水) 18:30~20:00(受付開始18:00)

講師：岡田達信さん(絵本セラピスト協会代表・絵本のソムリエ)

会場：人権ライブラリー 多目的スペース

※詳細は、人権ライブラリーホームページをご覧ください。(http://www.jinken-library.jp/)

※お申込み・お問い合わせは、人権ライブラリー(メール: library@jinken.or.jp、TEL: 03-5777-1919)まで

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標で、17の目標と169のターゲット (達成基準) から構成されています。

MDGsが極度の貧困と飢餓の撲滅などを掲げた開発途上国のための目標であったのに対し、SDGsは先進国も取り組まなければならない普遍的な目標であり、日本も積極的に取り組んでいます。

7月には「PPAP」で大人気のピコ太郎さんによるSDGs広報啓発動画が外務省の公式YouTubeチャンネルで配信開始されました。(https://www.youtube.com/user/mofachannel/)

●持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細

目標1 [貧困]	あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。	目標10 [不平等]	国内及び各国家間の不平等を是正する。
目標2 [飢餓]	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。	目標11 [持続可能な都市]	包摂的で安全かつ強靭 (レジリエント) で持続可能な都市及び人間居住を実現する。
目標3 [保健]	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。	目標12 [持続可能な消費と生産]	持続可能な消費生産形態を確保する。
目標4 [教育]	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。	目標13 [気候変動]	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
目標5 [ジェンダー]	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行なう。	目標14 [海洋資源]	持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
目標6 [水・衛生]	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。	目標15 [陸上資源]	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。
目標7 [エネルギー]	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。	目標16 [平和]	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
目標8 [経済成長と雇用]	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する	目標17 [実施手段]	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。
目標9 [インフラ、産業化、イノベーション]	強靭 (レジリエント) なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。		

啓発冊子「私たちの身近にあるヘイトスピーチ」の公開について

学習会や研修会などの資料として利用できるPDFデータが、法務省人権擁護局ホームページからダウンロードできます。

http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00108.html



【内容】

◆マンガ

とある日曜、お父さんと買い物に出かけた小学6年生のまどかは、そこで普段見慣れない集団に出会います。

「〇〇人は出て行け!」「恥を知れ!」などのプラカードを掲げたデモ行進でした。まどかは疑問に思い、家に帰ってインターネットで調べてみることにしました…

◆ヘイトスピーチQ&A

Q1 ヘイトスピーチって何?

Q2 ヘイトスピーチの何が問題なの?

Q3 ヘイトスピーチをなくすために、私たちにできることは?

◆法務省の取り組み

◆相談窓口

マンガ ほんま まり
規 格 A5判/12ページ (カラー)
企画・制作 法務省人権擁護局、全国人権擁護委員連合会

※ポスター・リーフレット及び啓発冊子は一切改変せずご使用願います。

子どもの人権110番 0120-007-110 (全国共通・無料)のご案内

ぜろぜろなのひやくとおぼん

「いじめ」や体罰、不登校や親による虐待といった、子どもをめぐる人権問題は、周囲の目に付きにくいところで発生していることが多く、また、被害者である子どもの身近に相談できる大人がいない場合も少なくありません。そこで、法務省の人権擁護機関では、このような子どもからの相談を受け付ける専用相談電話「子どもの人権110番」(0120-007-110)を設けています。電話は、最寄りの法務局・地方法務局につながり、相談は、法務局職員又は人権擁護委員がお受けします。

また、法務省は「子どもの人権SOSミニレター」(便箋兼封筒)を全国の小・中学校に配布しているほか、ホームページ上でインターネットによる人権相談「SOS-eメール」(<http://www.jinken.go.jp>)も受け付けています。

人権ライブラリー貸出ランキングのご案内

人権ライブラリーでは、人権に関する図書や映像資料(DVD、VHSビデオテープ)を多数所蔵し、貸出を行っています。図書、映像資料は郵送等による貸出にも対応していますので、遠方の方もご利用いただけます。自己学習目的のご視聴のほか、研修会や学校授業等におけるビデオ上映にも、ぜひご活用ください。

ご利用作品の選定のご参考として、2017年上半期にご利用の多かった作品をご紹介します。

[集計期間：2017(平成29)年1月～6月]

順位	タイトル	企画 / 制作	制作年	時間(分)	形態
1位	セクハラ パワハラ えせ同和行為 あなたの職場は大丈夫?	法務省人権擁護局、(財)人権教育啓発推進センター/㈱毎日映画社	2010	46	DVD
2位	人権のヒント 職場編 気づきのためのエピソード集	東映㈱	2010	22	DVD
3位	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権1 ハラスメントを生まないために	東映㈱	2015	25	DVD
3位	職場の人権 ～相手のきもちを考える～	東映㈱	2008	27	DVD
3位	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権2 個に向き合い、伝え合う	東映㈱	2015	25	DVD
4位	それぞれの立場 それぞれのきもち 職場のダイバーシティと人権	東映㈱	2011	28	DVD
4位	あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権	法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター/東映㈱	2014	30	DVD
5位	職場の日常から考えるパワーハラスメント	東映㈱	2012	28	DVD
6位	なぜ企業に人権啓発が必要なのか	東映㈱	2014	22	DVD
7位	パワーハラスメントを考える1 パワハラを正しく理解するために	(株)アスパクリエイト	2013	28	DVD
8位	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権1 ハラスメントの視点から	東映㈱	2013	23	DVD
8位	人権アーカイブ・シリーズ 同和問題 ～過去からの証言、未来への提言/同和問題 未来に向けて	法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター/東映㈱	2014	80	DVD
8位	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権2 相手の立場で考える	東映㈱	2013	23	DVD
9位	新・人権入門	東映㈱	2014	25	DVD
10位	マタニティハラスメントから考える職場の人権	(株)自己啓発協会	2015	30	DVD
10位	その人権問題 わたしならどうする?会社編	(株)ドラコ	2015	33	DVD
10位	パワーハラスメントにならない指導のポイント “どう叱る” “どう育てる”	(公財)21世紀職業財団	2012	23	DVD
10位	国際連合創設70周年記念 すべての人々の幸せを願って～国際的視点から考える人権～	法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター/㈱桜映画社	2015	35	DVD

新着資料のご紹介

人権ライブラリーに最近配架された映像資料を紹介します。いずれも、当ライブラリーで貸出を行っています。

インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために (平成28年度法務省委託)

30分・字幕(日本語・英語) / 副音声入り・「活用の手引き」添付
監修・出演: 大久保貴世(一般財団法人インターネット協会主幹研究員) ナビゲーター: 高橋みなみ
企画: 法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作: 東映株式会社

インターネットは、私たちの生活を豊かにするとともに欠かすことのできないものになっています。しかし一方で、インターネット上の人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットとした犯罪が大きな社会問題となっています。また、インターネットに関する知識や意識が十分でない中学生や高校生は、被害者になるだけでなく、意図せず加害者にもなることも少なくありません。このDVDは、主に中学生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめています。



外国人と人権 違いを認め、共に生きる (平成28年度法務省委託)

33分・字幕(日本語・英語) / 副音声入り・「活用の手引き」添付
解説: 宮島橋(お茶の水大学名誉教授) ナビゲーター: サヘル・ローズ
企画: 法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作: 東映株式会社

このDVDは、外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。



わたしたちが伝えたい、大切なこと

—アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品— (平成28年度法務省委託)

31分・字幕(日本語・英語) / 副音声入り・「活用の手引き」添付
企画: 法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター
制作: 毎日映画社

このDVDは、「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されました。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きのプロセスを描いています。入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して、「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。

この3つのDVDは、インターネットの動画サイト「YouTube」でも無料でご覧いただけます。 [法務省チャンネル](#)



紙芝居「ずっと ともだちでいたいから」 (平成28年度法務省委託)

全17場面 / B3判
企画: 法務省人権擁護局、全国人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター
制作: 株式会社メッツ研究所 デザイン: 株式会社アートポスト
作: 茶遊亭小天(さゆうていこてん) 絵: 金斗絃(きむとうげん)

小鳥の学校の宝探しで仲良くなったスズメのチッチとカラスのカータンの様子に、三羽のカラスたちは、うらやましく思うのですが、それをうまく伝えることができず、チッチとカータンをからかったり、いじめたりします。チッチとカータンは、いじめに悩み傷つきますが、フクロウ先生の励ましもあって、カラスたちに自分の気持ちをはっきりと伝えます。三羽のカラスは、たとえいじめの認識がなく遊びの延長であったとしても、他者の心や体を傷つけることは「ぜったいにしてはならないこと」であり、相手の気持ちになって思いやりの心を持つことが必要であることに気づき、みんなの中に強い友情が育まれていきます。



人権ライブラリーのホームページで、紙芝居のPDFデータを公開しています。 <http://www.jinken-library.jp/search/news/134130.html>

法務省人権イメージキャラクター

人KENまもる君 人KENあゆみちゃん

啓発活動重点目標

みんなで築こう
人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう
違いを認め合おう～

人権ライブラリーのメールマガジンに登録しませんか?

新着資料、講座のご案内など、最新情報をお知らせするメールマガジンを発行しています。(無料) 当ライブラリーホームページのトップページ上部の「メルマガ」ボタンをクリックしてください。簡単に登録いただけます。匿名での登録も可能です。

公益財団法人 人権教育啓発推進センター

人権ライブラリー

〒105-0012
東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F
TEL.03-5777-1919 FAX.03-5777-1954
e-mail library@jinken.or.jp
URL <http://www.jinken-library.jp/>
開館時間 9:00～17:00
(土日、祝日、年末年始は休館)

交通のごあんない
※ご利用の際の利用者用駐車場はありません。

最寄駅

- JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」
東京モレール「モレール浜松町駅」
(金杉橋口から徒歩7～8分) (北口から徒歩9～10分)
- 都営地下鉄三田線「芝公園駅」(A3出口から徒歩3～4分)
- 都営地下鉄大江戸線・浅草線「大門駅」(A3出口から徒歩4～5分)